

	【放送日時】	2016年7月10日(日) 13:50~15:00 <総合>
	【タイトル】	あの人が選ぶあの番組 俳優・小日向文世さん~大河が描く秀吉~
	【放送番組】	<ul style="list-style-type: none"> ・大河ドラマ「太閤記」第42話 本能寺(1965年10月17日 総合 45分) ・大河ドラマ「黄金の日日」第43話 朱印船襲撃(1978年10月29日 総合 一部) ・大河ドラマ「独眼竜政宗」第24話 天下人(1987年6月14日 総合 一部) ・大河ドラマ「功名が辻」第39話 秀吉死す(2006年10月1日 総合 一部) ・大河ドラマ「天地人」第20話 秀吉の罠(2009年5月17日 総合 一部)
	【出演】	小日向文世(俳優)
	【内容】	“いま旬の人”を迎えるシリーズ「あの人が選ぶあの番組」。ゲストは俳優・小日向文世さん。2016年の大河ドラマ「真田丸」で、天下統一を果たし主役に負けぬ存在感の豊臣秀吉を熱演。役作りの原点として挙げているのが1965年「太閤記」の緒形拳。現在ただ一話だけ残されている「太閤記」と当時の撮影の様子を記録したお宝映像、その後の“歴代秀吉”の演技などを見て、小日向さんの秀吉への思いや役へのこだわりを伺う。

	【放送日時】	2016年7月17日(日) 13:50~15:00 <総合>
	【タイトル】	永六輔さんが遺(のこ)したメッセージ
	【放送番組】	<ul style="list-style-type: none"> ・夢であいましょう「夏の歳時記」(1963年7月27日 総合 短縮) ・ばらえてい テレビファソラシド (抜粋) ・ヒューマンドキュメンタリー「永六輔 戦いの夏」(2011年9月30日 総合 抜粋)
	【出演】	坂本スミ子(歌手/女優)、ピーコ(ファッション評論家)
	【内容】	放送作家としてテレビ草創期を支えた永六輔さんが83歳で亡くなった。ラジオへの投稿をきっかけに放送作家デビュー。「夢であいましょう」で人気を得たほか「上を向いて歩こう」などのヒット曲も作詞。ラジオパーソナリティー、作家、幅広い活動の一方で、反骨・反戦の精神も忘れなかった。永さんが私たちに遺(のこ)したメッセージとは。「夢であいましょう」「ばらえていテレビファソラシド」など数々の番組を振り返り語り合う。

	【放送日時】	2016年7月24日（日）13:50～15:00 <総合>
	【タイトル】	祇園祭 鎮魂の祈り～京都 千年変わらぬ思い～
	【放送番組】	・NHKスペシャル「京都 祇園祭～伝統を受け継ぐ千年の営み～」(2001年8月4日 総合 49分)
	【出演】	鎌田東二（京都大学名誉教授）、小島富佐江（京町家再生委員会事務局長）
	【内容】	7月は京都で1100年続く祇園祭の季節。疫病がまん延した869年、朝廷がはじめた「厄よけ」「鎮魂」の意味を込めた祭礼がその起源。様々な天変地異に見舞われてきた日本。地震、台風、疫病など国難の中、祇園祭は人々の心を慰ぶしてきた。役割はいまも受け継がれ、東日本大震災の際は、祇園祭・長刀鉾保存会が仙台を訪問。今年は熊本地震で犠牲となったみ霊を鎮魂する。「宵山」の京都から、今も昔も変わらぬ人々の思いに迫る。

	【放送日時】	2016年7月31日（日） 13:50～15:00 <総合> ※関東他8月4日（木）3:00～4:10放送
	【タイトル】	そして オリンピックへ～メダリストからつなぐ夢～
	【放送番組】	・スポーツ大陸 日本が沸いたあの時「逆転のウルトラC～男子体操 オリンピック5連覇」(2005年10月15日 総合 49分) ・ヒーローたちの名勝負「心つないだバトン 北京五輪400mリレー」(2013年10月19日 総合 抜粋)
	【出演】	森末慎二（五輪金メダリスト）、高野進（ソウル／バルセロナ五輪代表）
	【内容】	リオ五輪の開幕が8月6日に迫った。4年に1度の特別なスポーツイベント、オリンピック。これまで日本も数々の競技でメダルを獲得、アスリートたちはこの日のために4年間を戦いながらもものにも代えがたい栄誉を勝ち取ってきた。番組では、モントリオール大会の男子体操5連覇、北京大会男子400メートルリレー銅メダルに至るドラマを取材した番組を紹介、かつて大会をわかしたアスリートと、リオへの期待と栄光への夢を語り合う。